

## 千曲市差別撤廃人権擁護審議会概要

日 時 平成 28 年 8 月 31 日 (水)

10 : 00 ~ 11 : 00

場 所 人権ふれあいセンター

(出席) 高見澤武次委員・中村尊志委員・春日和子委員・宮島倫史委員・  
笠井雪子委員・高橋文彦委員・児玉孝義委員・児玉淳子委員・  
一志正人委員・伊藤治子委員

事務局：岡田市長・宮入健康福祉部長・渡島人権政策課長・岡田係長・  
田中主事

(欠席) 宮下正子委員・坂井堅一委員・中村洋一委員

1. 開 会 (渡島課長)

2. 委嘱書交付 (市長)

出席した委員に委嘱書の交付

3. あいさつ 市長

・事務局より、宮下・坂井・中村（洋）委員より都合により欠席の報告。差別撤廃人権擁護条例施行規則第 6 条 2 項で規定する委員の半数の出席（10/13 人）により成立を報告。

4. 自己紹介 出席委員及び事務局の自己紹介

5. 協議事項

(1) 正副会長の選出について

委員による互選

委員長 高見澤武次委員

副委員長 春日和子委員 に決定

(2) 人権行政について

- ・千曲市差別撤廃人権擁護条例、千曲市差別撤廃人権擁護施行規則について
- ・第 2 次人権とくらしに関する総合計画について
- ・平成 27 年度事業報告及び平成 28 年度事業計画について

\*資料により説明

「人権白書」はこれまでになく、初めての取り組みである。

委員より「人権白書」についてタイトルの「平成 28 年度」は内容が平成 27 年度実績なのでおかしいという指摘あり。国の白書を確認し、「平成 28 年版」とする。

(3) 今後の日程について

\*資料により説明

(平成28年度地区人権研修会開催予定一覧他)

6. その他

- ・委員より、今の子どもは街中で遊ぶことが少なく、地域とのかかわりが薄いと感じている。また子どもを叱れない大人も多い。人と接する機会が少ないと偏った考えになりがちになるという意見が出た。
- ・委員より、子どもの人権について、学校でのピアノ伴奏児童の選出方法に意見が出た。委員の中に学校関係者もおられ、学校内ではいろいろな選出方法があると考えられるが、学校で悲しい思いをする子どもを出さないようにするのが重要であるという意見が出た。

7. 閉 会

春日副会長